

事業名：カン・カン・カン♪環強教室
(主催者：山形県環境科学研究センター)

◇ 内容 ◇

【日時】R3年12月22日(水)
10:30~13:30

【会場】山形県環境科学研究センター
(村山市)→六歌仙(東根市)
→三郎兵衛そば(村山市)

【参加者】酒田市八幡自治会長会(21名)

【目的】

カン(環境)・カン(観光)・カン(感動)を掲げて、県民の方により強く環境を意識してもらうため、当センターの環境教室+近隣の観光体験等(そば打ち体験、最上川三難所舟下り、陶芸(楯岡焼)、酒蔵見学(六歌仙))をセットで提案し、参加しやすくした企画です。R3年12月から開始しています。

【内容】竹の植生に関する講義、環境科学研究センターの活動紹介、間伐した竹を使用した門松づくり→六歌仙に移動して酒蔵見学(ビデオ)、日本酒試飲→三郎兵衛そばに移動して村山名物手打ち板そばで昼食 ※詳細は別紙参照

◇ ここが上手くいった! ◇

山形県環境科学研究センターは、県内で唯一環境に関して体系的に学ぶことができる公的機関ですが、所在地が村山市にあるため、環境教室単独で参加者を増やすことは難しい面があります。そのため観光施設等とタイアップすることで、より多くの方が環境教室に参加しやすくなるものと考えています。

◇ ここが大変だった! ◇

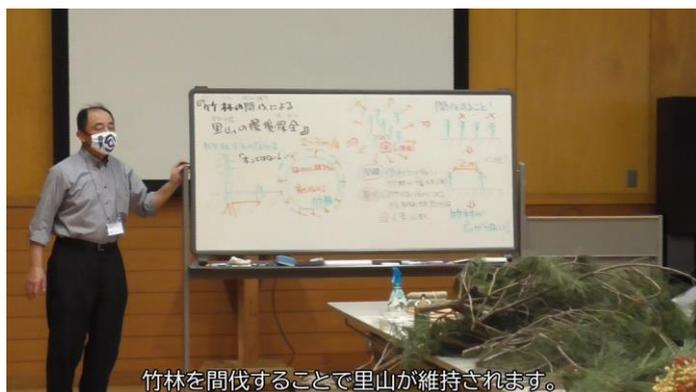
新型コロナウイルス感染症に対応するため、各協力施設での受入れ体制に配慮が必要だった。

◇ こんな方が講師です ◇

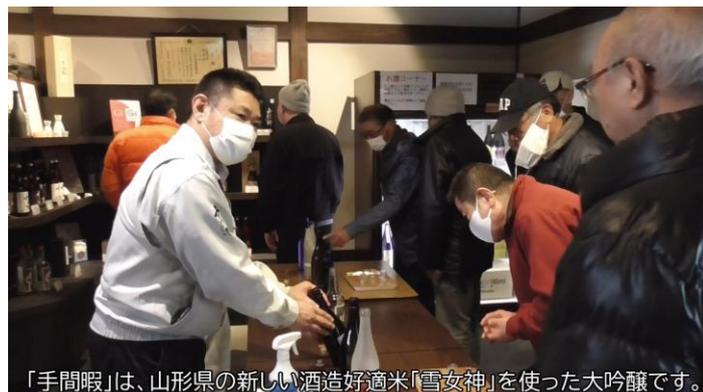
*環境教室の講師及びコーディネーター：
環境科学研究センターが担当
*観光体験等：体験施設が担当

◇ 動画 ◇

<https://youtu.be/uG9dxWE3sFM>



竹林を間伐することで里山が維持されます。



「手間暇」は、山形県の新しい酒造好適米「雪女神」を使った大吟醸です。

- ・環境について認識を新たにした。
- ・図書室に置いてある本がよかった。
- ・大人も子どもも楽しめるプログラムが用意されていることが分かった。
- ・最新の酒造りも理解できた。

参加者 Voice
(参加者の感想)

お問い合わせ先

山形県環境科学研究センター
環境企画部

TEL : 0237-52-3124

E-mail : ykankyose@pref.yamagata.jp

情報提供：令和4年1月